

2026年 シラバス

履修規定	必修課目	授業課目	衛生管理技術
履修学年	1年	コース	理容科・美容科
担当教員	黒木 正善	経歴	薬剤師
担当教員		経歴	
授業時間数	15	事業方法及び場所	教室 校内

1. 教科・科目の目標（到達目標）

- ・感染を防止する手段である消毒法を倫理的に学び、理容師・美容師の業務と消毒との関係性を学習し理解する。
- ・理容師法・美容師法のうち、公衆衛生に関する事項をしっかりと理解させ、消毒の基本概念を学習する。
- ・理容所、美容所の清潔保持と清掃について理解させる。
- ・国家試験に合格できる学習能力を習得する。

2. 学習内容

- ・消毒法の歴史、病原微生物の構造など、消毒を学ぶための基礎知識を学習する。
- ・消毒法の種類と特徴及び消毒法に対しての微生物の抵抗性について学習する。
- ・消毒薬の取り扱いについて理解させる。

3. 学習方法

- ・各消毒薬の長所、短所の確認。
- ・消毒の重要性と理容師・美容師関係法令の内容、根拠について説明。
- ・講義形式を基本とし、国家試験に向けた演習授業も適宜取り入れる。

4. 学習評価

- ・授業への参加を単位認定のための基礎条件とし、学期末テスト（70点以上であること）により評価する。
- ・学習態度、提出物、小テストで評価する。

教科書	衛生管理 (日本理容美容教育センター発行)	参考文献 副教材等	DVD オリジナルプリント 理容師美容師法令集 各消毒薬
-----	--------------------------	--------------	---------------------------------------

学習計画

月	学習項目	学習内容・方法
4月	消毒法総論 消毒の意義 理容・美容の業務と 消毒法との関係	微生物についての総論。 消毒の原理、意義、定義について理解させる。 消毒に関する法の規定について理解させる。 オリジナルプリントの活用
5月	消毒法と適用上の注意 消毒法各論	消毒を怠った場合の危険性と責任について学習する。 消毒に必要な条件について理解させる。 理学的消毒法について、規則に定められている方法や 特徴について学習する。 オリジナルプリントの活用
6月 7月	消毒法各論	化学的消毒法について、規則に定められている方法や 特徴について学習する。 消毒薬それぞれの長所、短所について理解させる。 消毒を行う際に見落としがちな注意点について学習する。 学期末テスト
9月 10月	消毒法実習	消毒薬やその希釈液の性状などを理解させ、使用時の 安全や効果的消毒の知識をしっかりと習得させる。 消毒薬を希釈する場合の濃度計算法や器具の扱い方 オリジナルプリントの活用
11月 12月	理容所・美容所の 消毒の実際	理容所、美容所の消毒の原理と消毒設備について理解させる。 現場で実際に行われている、用具別の消毒方法を学習する。 学期末テスト
2月 3月	その他のものの消毒 理容所・美容所の 現状	理容所。美容所内とその周辺の清潔法について学習する。 1年次まとめ（総合学習） 学期末テスト